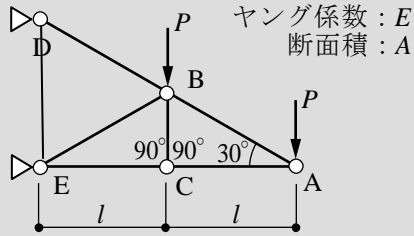


誤

p 24 問題 1.7

問題 1.7

図に示すトラスの先端 A 点の鉛直方向の変位 Δ_B を求めよ。

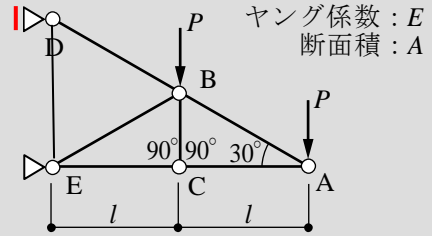


正

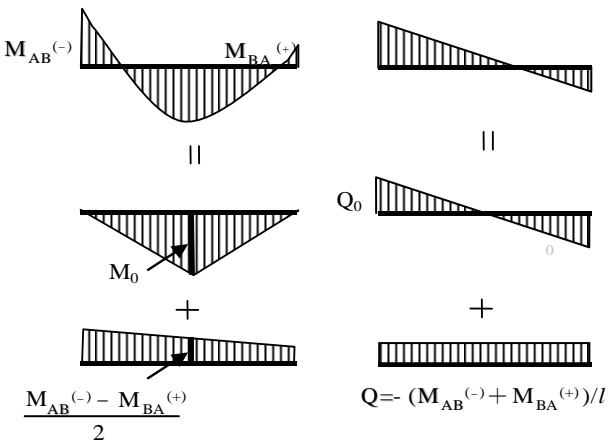
上側のピンをローラーに

問題 1.7

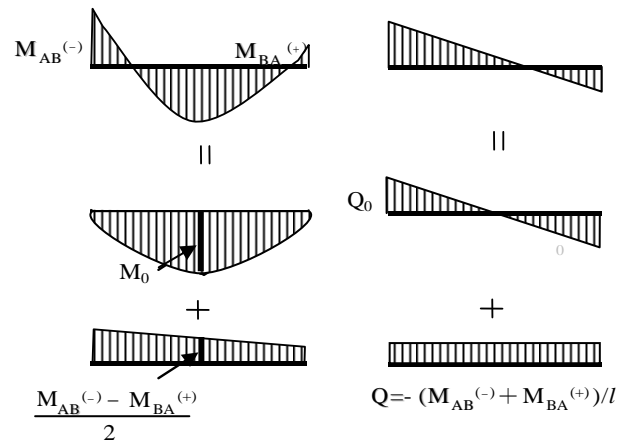
図に示すトラスの先端 A 点の鉛直方向の変位 Δ_B を求めよ。



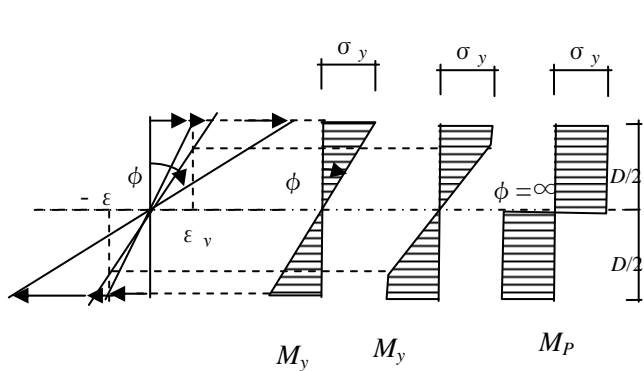
p 38 Break Time



左中段のモーメント図を曲線に



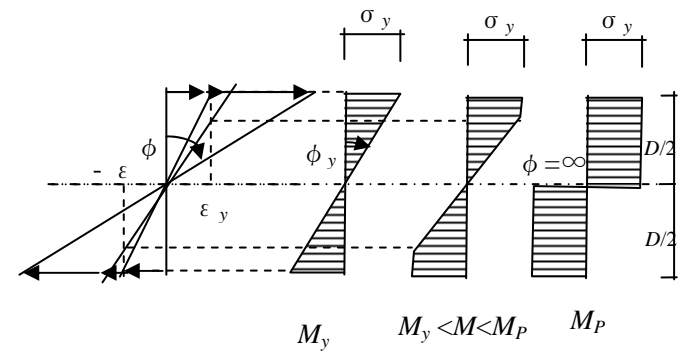
p 84 図 4.7 断面の応力度分布



ひずみ度分布 (a)弾性 (b)弾塑性 (c)塑性

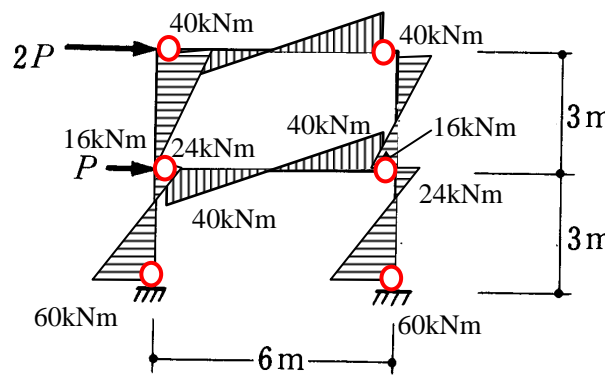
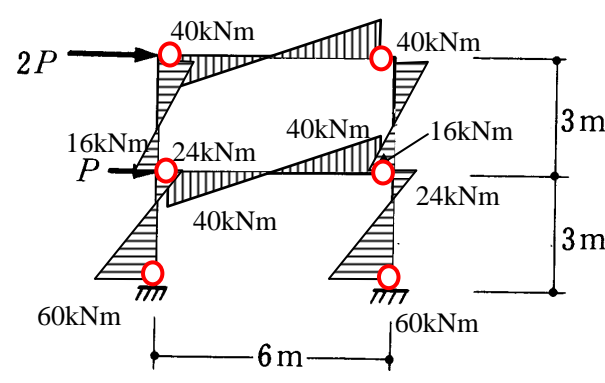
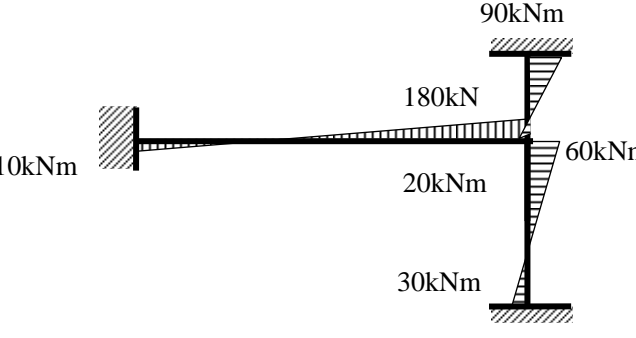
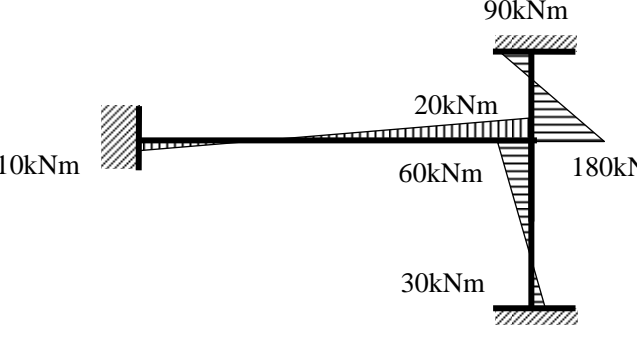
図 4.7 断面の応力度分布

ひずみ度分布の右上の矢印の長さ



ひずみ度分布 (a)弾性 (b)弾塑性 (c)塑性

図 4.7 断面の応力度分布

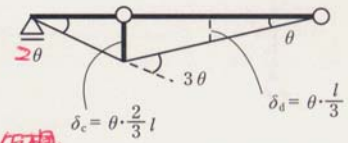
誤	正
<p>p 92 図 4.15</p>  <p>(d) 崩壊機構の M 図</p> <p>図 4.15 ラーメンの水平崩壊荷重 (2)</p>	<p>2F 左のモーメント図のずれ</p>  <p>(d) 崩壊機構の M 図</p> <p>図 4.15 ラーメンの水平崩壊荷重 (2)</p>
<p>p 110 問題 2.4 の解答の M 図</p>  <p>M 図</p>	<p>柱のモーメント図</p>  <p>M 図</p>
<p>p 112 問題 2.8 のせん断力図</p>	<p>せん断力図の下に下記の注を追記</p> <p>注：「せん断力図を見ると、柱のせん断力を総和した層での水平力がつりあっていない。これは、問題のラーメンが非対称のため、節点が水平移動するために、節点を固定として、水平移動を生じないとして解いている固定法では誤差が生じるからである。このような場合、節点の水平移動を考慮した解析を行う必要がある。略算としては、これを無視した解答例のままとすることもある。」</p>

誤

p 117 問題 4.5、4.6 の解答

正

【問題4・5】



外力のする仕事

$$P_u \cdot \delta_c + 2P_u \cdot \delta_d$$

$$= P_u \cdot \frac{4}{3} l \cdot \theta$$

内力のする仕事

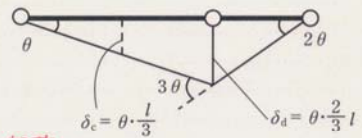
$$M_u \cdot 2\theta + M_u \cdot 3\theta + M_u \cdot \theta$$

$$= M_u \cdot 6\theta$$

両者を等しいとして

$$P_u = \frac{9}{2l} M_u = \frac{4.5}{l} M_u$$

【問題4・6】



外力のする仕事

$$\delta_c \cdot P_u + \delta_d \cdot 2P_u$$

$$= P_u \cdot \frac{5}{3} l \theta$$

内力のする仕事

$$M_u \theta + M_u 3\theta + M_u 2\theta = M_u \cdot 6\theta$$

両者を等しいとして

$$P_u = \frac{18}{5l} M_u = \frac{3.6}{l} M_u$$